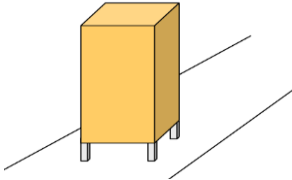
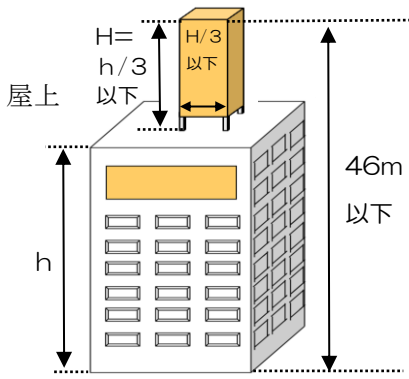
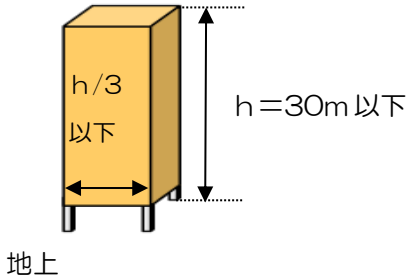
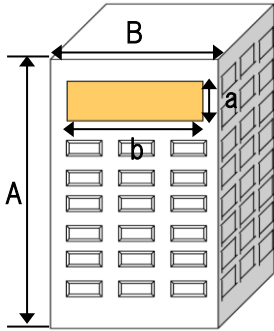
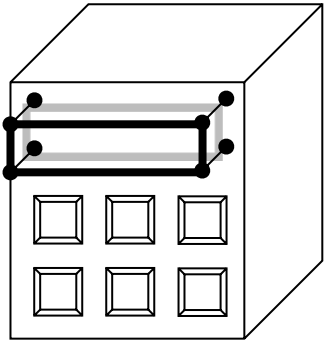
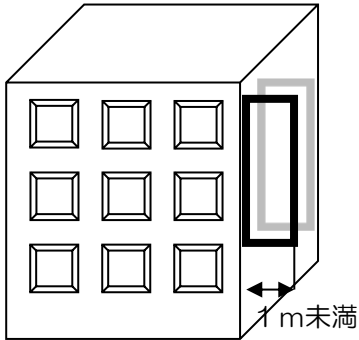
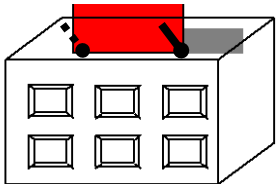
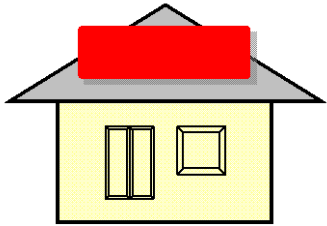
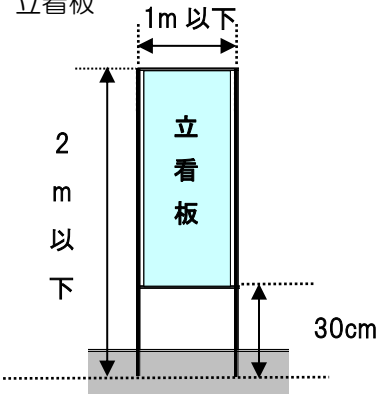
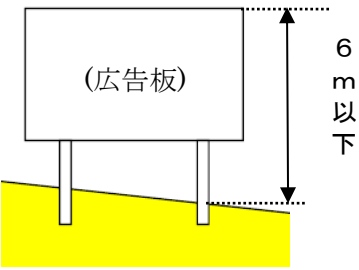
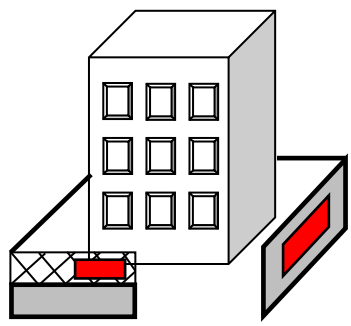
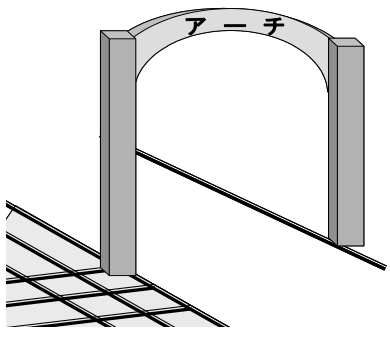
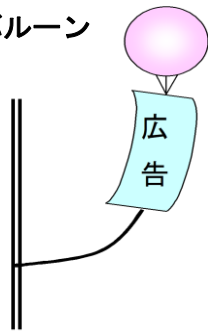
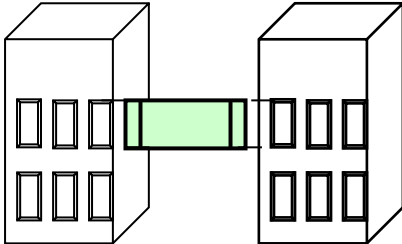
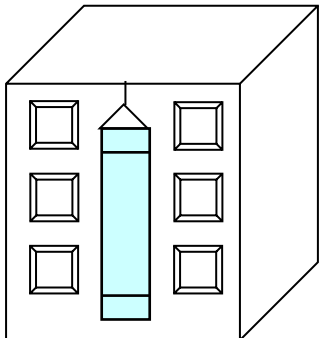
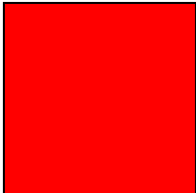


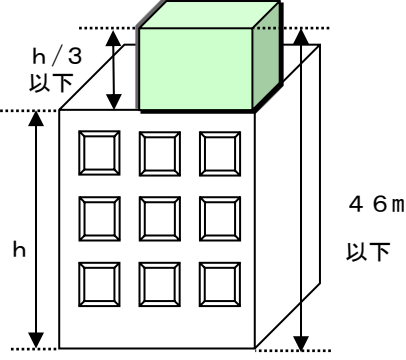
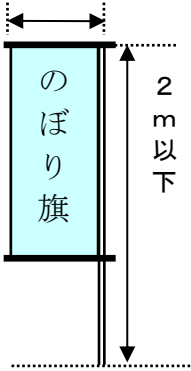
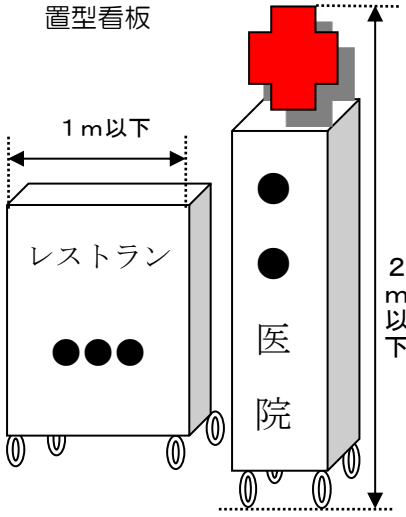
許可の基準（条例第12条の3、規則第7条）

種 類	面 積	高さ・幅等	その他の要件
1 広告塔 (1) 路上広告塔 		- 高さ：2m以下 - 幅：高さの1/3以下	
(2) 屋外広告塔 		- 高さ：設置建築物等の高さの1/3以下で上端の高さが地上から46m以下 - 幅：高さの1/3以下	永久構造物
(3) 一般広告塔 		- 高さ：地上から30m以下（木造は地上から10m以下） - 幅：高さの1/3以下	- 道路の交差点から20m以上離れた箇所に設置 - 一般的にみて形状が立体的と判断できるもの
2 軒下広告物 (1) 壁面に直接設置するもの（直描を含む） 	設置壁面面積の1/2以下 $a \times b \leq \frac{1}{2} (A \times B)$	長さ：設置壁面の同一方向の長さを越えないこと $b \leq B$	- 道路上に突出させないものであること - 同一壁面に同一内容は一個

種 類	面 積	高さ・幅等	その他の要件
(2) 突き出して、広告面が壁面と平行なもの 	・設置壁面面積の2/3以下でかつ20㎡以下	・長さ：設置壁面の同一方向の長さを越えないこと	・道路上に突出しないものであること ・同一壁面に同一内容は1個
(3) 突き出して、広告面が壁面と直角なもの 	・10㎡以下	・設置壁面から垂直方向に1m以上突出しないこと	・道路上に突出しないものであること ・同一壁面に同一内容は1個
3 屋上広告物			
(1) 洋風屋根に設置するもの ・陸屋根（勾配の無い屋根） 		・縦：3m以下 ・横：屋根幅の2/3以下	・永久構造物であること ・屋根面に直描しないもの ※庇（ひさし）に設置する場合は原則2m以下
(2) 和風屋根に設置するもの ・陸屋根以外（勾配がある屋根） 		・縦：2m以下 ・横：屋根幅の2/3以下 ・広告物の上端が大棟の高さを越えないこと	・永久構造物であること ・屋根面に直描しないもの

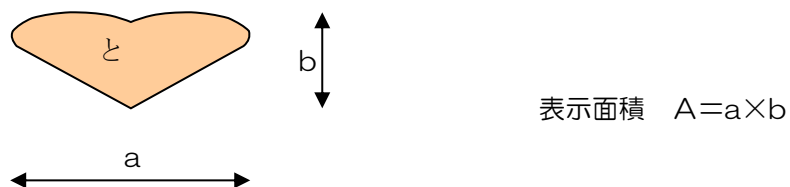
種 類	面 積	高さ・幅等	その他の要件
4 立看板 		- 縦：2m以下 - 横：1m以下 - 高さが30cmの脚を有すること	- 掲出期間：30日以内 - 道路上に設置しないこと
5 建植広告物 	30m²以内	上端が地上から6m以下	- 著しい変型でないこと - 上下二段以上の複合でないこと - 一般的にみて形状が平面と判断できるもの
6 ヘイ垣広告物 	ヘイ垣面の面積の1/2以下	上端の高さはヘイ垣の高さを超えないこと	2個以上並べて設置するときは、上端が同一の高さであること - ヘイ垣面に直描しないこと
7 アーチ広告物 		縦：2m以下	設置場所は、繁華街又はこれに準ずる地域

種 類	面 積	高さ・幅等	その他の要件
8 気球広告物 アドバルーン 		- 球形で直径 3m以下 - 綱の長さ 4.5m以下	- ネット面に広告物を設置すること - 補助綱を用いること
9 横断幕 		縦：1m以下	設置場所は、繁華街又はこれに準ずる地域
10 幕広告 		- 幅：1.5m以下 - 長さ：11m以下	幕は布地を用いること
11 はり紙 	1㎡以内	一辺1m以下	- 掲出期間 30日以内 - 著しい変型でないこと

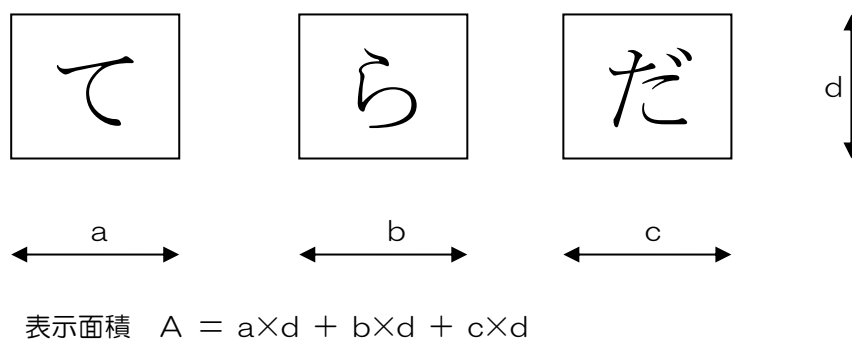
種 類	面 積	高さ・幅等	その他の要件
12 その他の広告物 (規則別表第12項) 例1 屋上広告物の類 	1面の面積が44㎡以下	- 高さが建築物又は工作物の高さの1/3以下 - 上端の高さが地上から4.6m以下	永久構造物であること
例2 のぼり 		- 縦：2m以下 - 横：1m以下	- 道路上に設置しないこと - 風等により向きが変わっても敷地外に出ないように設置すること ※掲出期間は3年以内とする
例3 置型看板 	5㎡以下	- 縦：2m以下 - 幅：1m以下	- 道路上に設置しないこと - 風等による転倒防止について十分配慮すること

参考（広告物等の表示面積の算定）

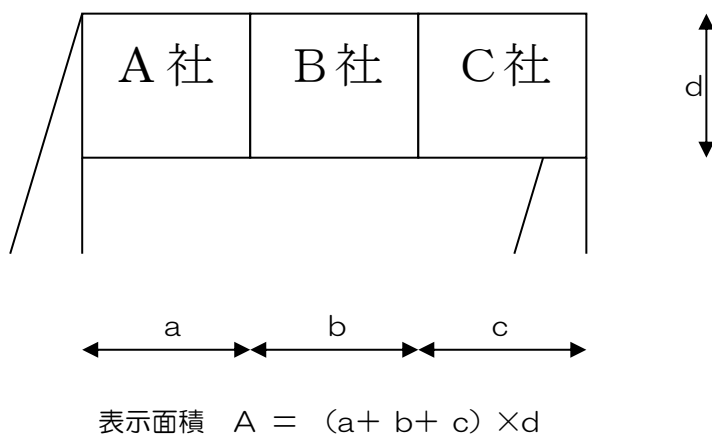
- 1) 1個の屋外広告物にして、その広告物に凹凸のあるものの表示面積の算定は、その凸面の最長距離をもってその長さとして算定する。なお、詳細の面積計算が提出された場合は、その計算に基づくこととする



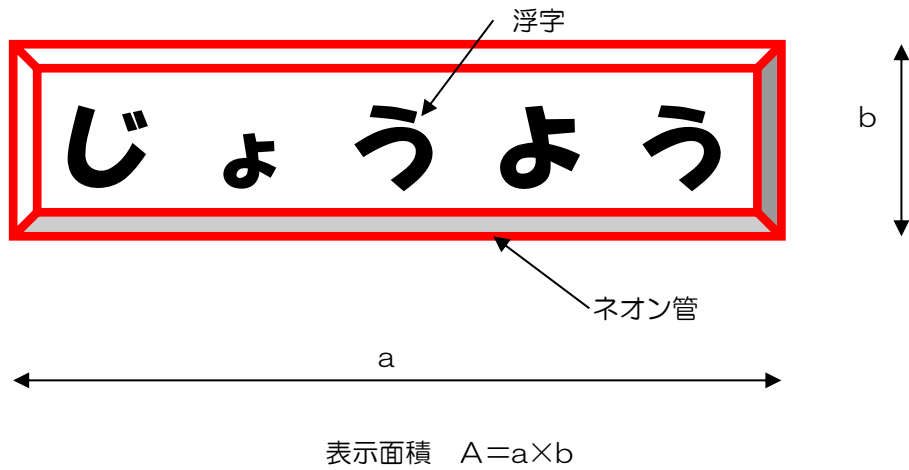
- 2) 2個以上の広告物件が連合して1個の広告表示をしている場合において、その各広告物件のうち広告面に凸面のあるものの表示面積の算定は、各広告物件の広告面につき1による計算をし、その集計面積をもってその広告物全体の表示面積とする。



- 3) 野立看板

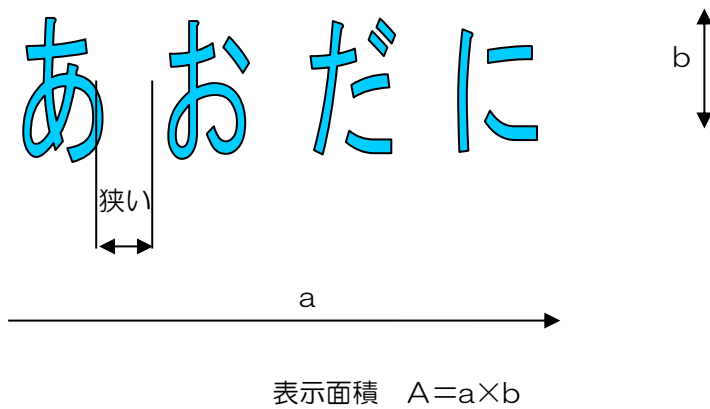


4) ネオンサイン

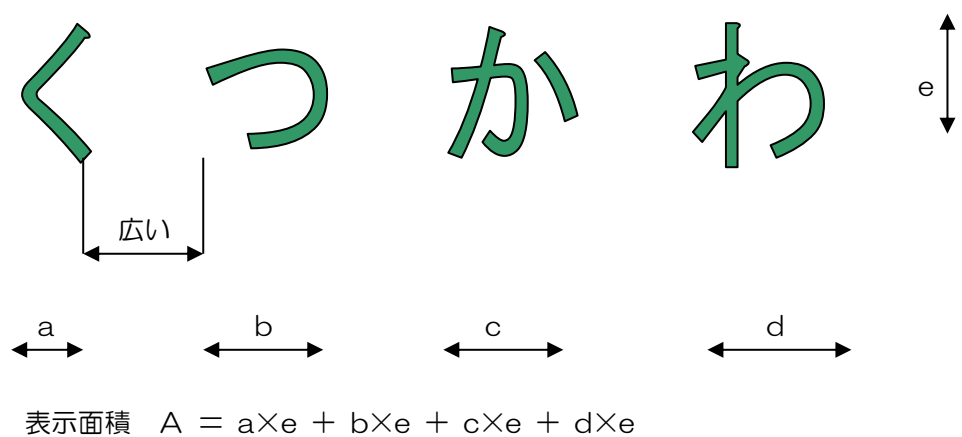


5) 浮き文字（軒下広告物における扱い）

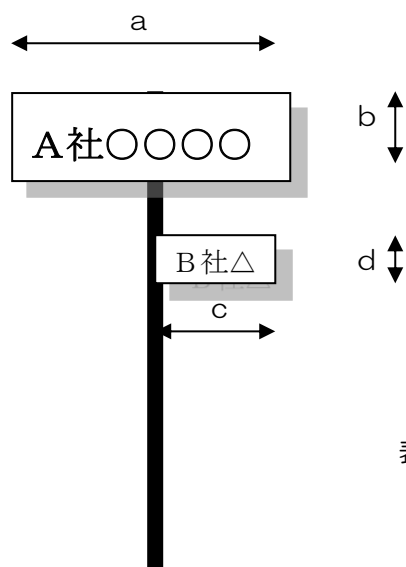
①文字間が狭い場合



②文字間が広い場合



6) 広告塔



表示面積 $A = a \times b + c \times d$

7) 人形等を使った広告物

◇ 人形等を使った広告物の面積は、円筒に置き換えて、その表面の面積算定を行う。